

5大機器分析"相互"活用セミナー ー目指せ Synergy 隣は何をする人ぞ？

アンケート集計結果

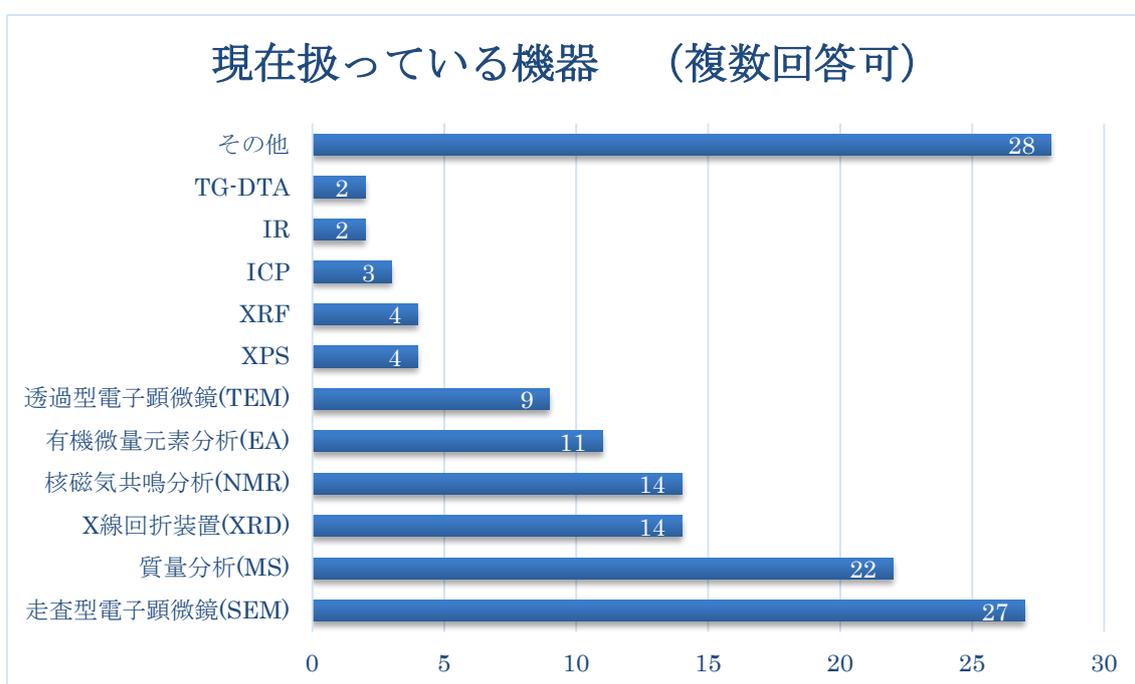
平成30年10月12日

開催日：平成30年9月5日（水）13：00～17：00

場所：秋田教育会館

参加人数：61名

1. 現在の扱っている機器を教えてください。（複数回答）

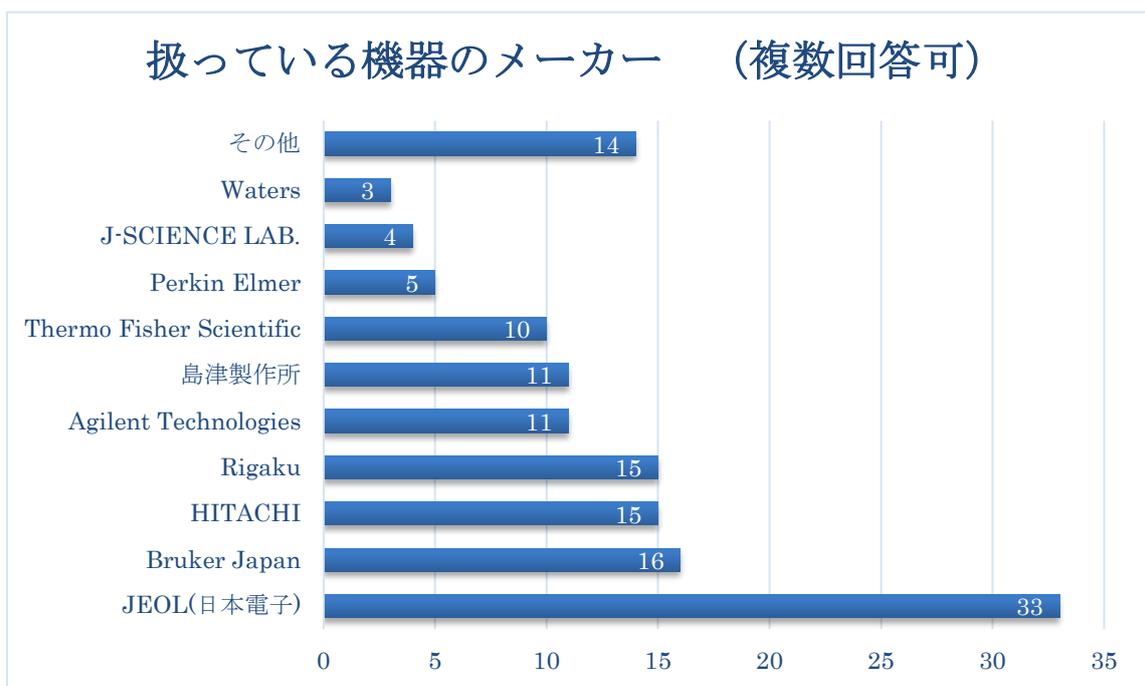


その他：全て1名ずつ

CD	PES	単結晶 X 線	計算化学
DLS	SFC	X 線光電子分光(XPS)	原子吸光
DNA シーケン サー	SQUID	イオンクロマト	光学顕微鏡等の医学系機器全 般
DSC	TG	オージェ電子分光装置 (AES)	
ESR	TG-DTA/DS C	クロマトグラフ+検出器	
FT-IR	TG-MS	フローサイト	
GC	UPLC	ラマン	

ICP-AES	UV	蛍光 X 線分析装置	
---------	----	------------	--

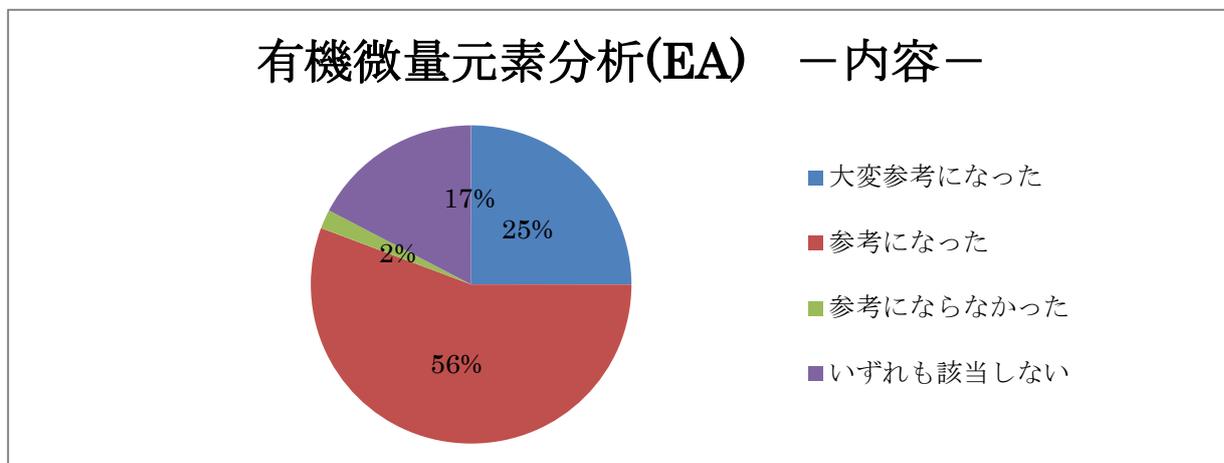
2. 現在の扱っている機器のメーカーを教えてください。(複数回答)



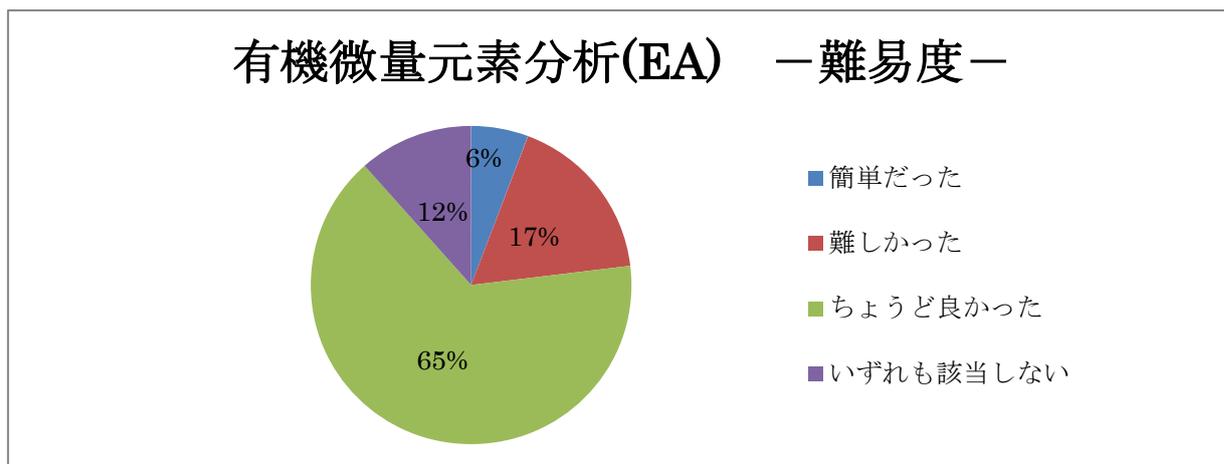
その他：

BD
elementar
FEI
JEOL(日本電子)ies
MBS
Panalytical
Sciex
Yanaco
エリオニクス株式会社
カールツァイス
バイオ・ラッド
ミルテニー
日本分光
浜松ホトニクス

3. 【有機微量元素分析(EA)】「JM-10,PARKIN ELMAR2400II 元素分析装置での私の裏技」
について－内容－



4. 【有機微量元素分析(EA)】「JM-10,PARKIN ELMAR2400II 元素分析装置での私の裏技」
について－難易度－

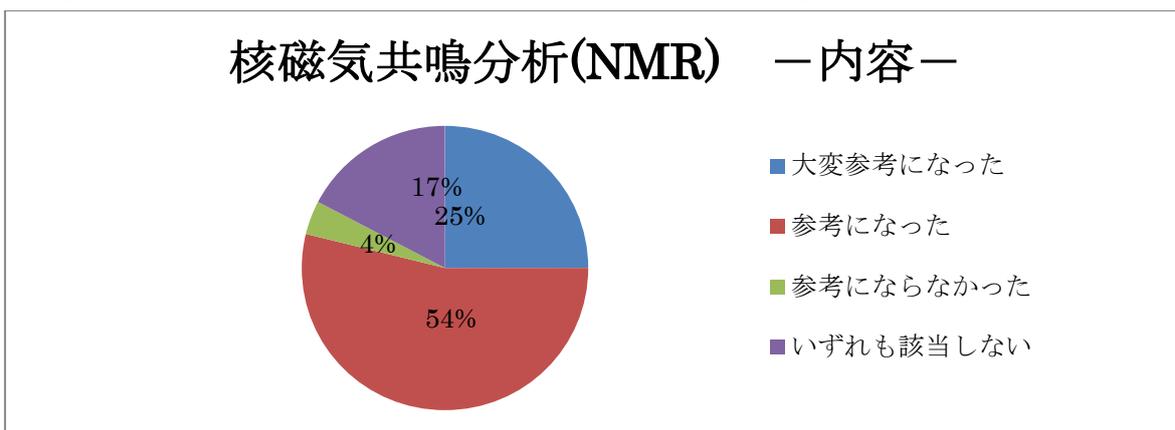


5. 【有機微量元素分析(EA)】「JM-10,PARKIN ELMAR2400II 元素分析装置での私の裏技」
について－感想・ご意見ご自由にお書きください。

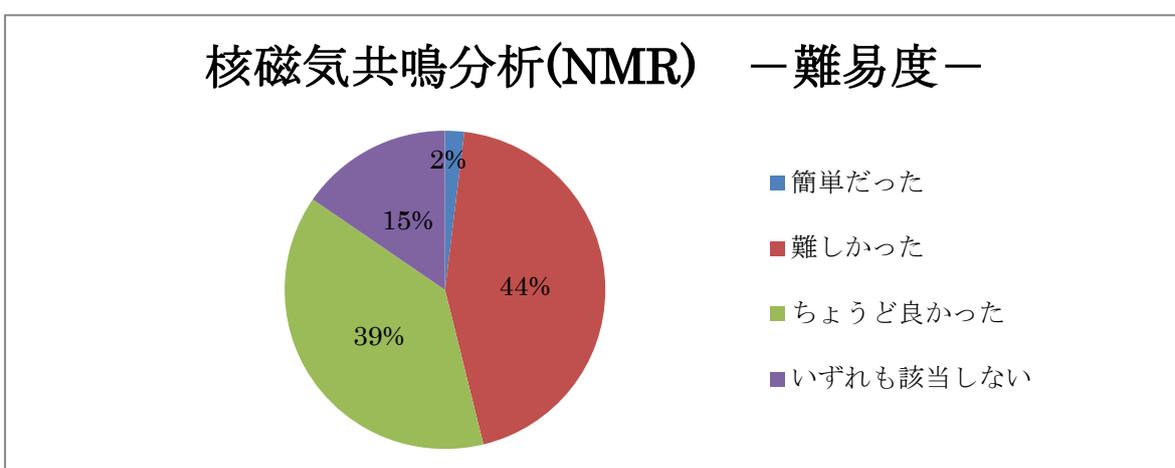
- 現在元素分析を担当していないけど、担当者に今回の発表についてお知らせできればと思っています。
- 有機物は完全燃焼させてこそ正確な分析ができると実感した。
- 遅れて参加したため拝聴できませんでした。
- 実務ですぐにでも役立つような内容で非常に参考になった。
- 有機微量分析では結果のみにこだわりがちだが、試料の燃焼分解に伴う充填剤の反応に関して考察は大変興味深かった。

- このような裏技的な設定やメンテナンスはもっと積極的に聞いてみたい内容です。
- 還元銅を長持ちさせるなど考えたことがなかったので衝撃でした。
- 本校にはない装置だが、あったらいいなと思った。
- 通常元素分析装置を扱っていないが、装置のパラメーターを変更することでパーツの寿命が非常によく延びたことが意外で驚いた。
- 装置の効率化に取り組んだ内容は大変参考になった
- とてもよい情報が得られました。ありがとうございました。
- PE2400 についての情報交換ができたのが良かった。調整できるパラメーターが少ない装置なので。
- 現在悩んでいたことの解決するヒントを得ることが出来た。
- 同じ装置の分析可能な回数が増やすことができるのはありがたいと思いました。
- 誰にでもわかりやすい丁寧な説明をしていただけてよかったです。ありがとうございました。
- 大変参考になりました。

6. 【核磁気共鳴分析(NMR)】「シンプルなスペクトルを考える」について—内容—



7. 【核磁気共鳴分析(NMR)】「シンプルなスペクトルを考える」について—難易度—

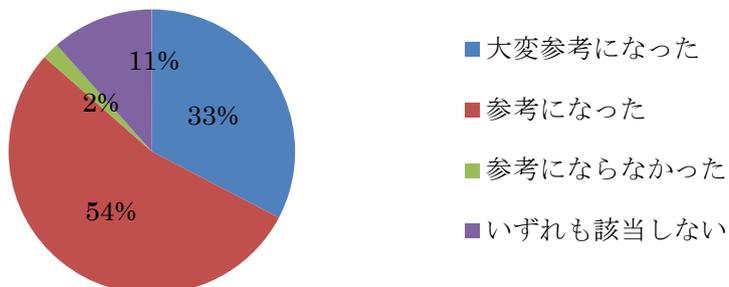


8. 【核磁気共鳴分析(NMR)】「シンプルなスペクトルを考える」について—感想・ご意見
ご自由にお書きください—

- NMR は、大学の講義で受講した程度の知識なので、どのデータが何を表しているのかや、発表者である土江様の経験から基づく感・技術を発表の中でとらえるのが難しかった。装置や原理等になれば領いて理解ができるのではないかと考えています。
- CH 以外の核種が存在する場合の構造決定について気をつけなければいけないと改めて実感した。
- スペクトル解析が最も難しく、他の分析技術（例：液クロ、MS など）と組み合わせて同定しなければならぬと感じた。
- 単純なスペクトルの解析が意外に難しいということが分かって勉強になった。
- シンプルな化合物でもヘテロ原子が入ると解析が一気に難しくなる例だと思いました。
- NMR の基礎知識が少なかったため、内容の理解が追い付かなかった
- 構造決定には、かなり経験が必要であると感じた。
- あまり NMR の分析方法について詳しくないため、色々な分析方法があり構造推定へのアプローチがあることが非常に興味深かった。
- 無機分野を専門としているので、分かりにくい部分もあったが、解析事例としては大変勉強になった。
- ご自身は痛い経験だったと話されていたが、追求していかれる姿勢、考え方、行き詰ったときの解決法、他の分析法の併用法など、多くの有用な情報があり、大変参考になるお話でした。ありがとうございました。
- 天然物同定の難しさはよく分かる。講演で使っていた gNMR というシミュレーションソフトについて詳細を知りたい。
- たくさんの依頼がある中でより早く、精度のよい結果を出すためのノウハウなども共有できるといいなと思いました。
- 初めて聞く方にもわかるように丁寧な説明だったと思います。面白かったです。些細なことでも気になることは確かめる。どんな分析にも通用することだと思います。勉強させていただきました。ありがとうございました。
- 改めて様々な機器を使用したアプローチが必要であることを実感した
- CH 以外の核種が存在する場合の構造決定について気をつけなければいけないと改めて実感した。

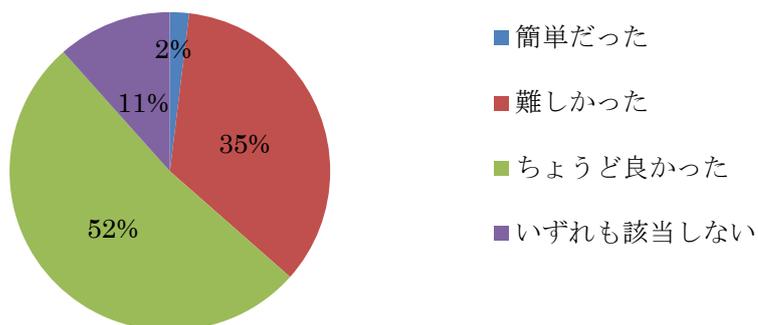
9. 【質量分析(MS)】「受託高分解能試料分析実務から見たイオン源特性—約 600 の化合物で評価した MS イオン源適応範囲と付加イオン

質量分析(MS) ー内容ー



10. 【質量分析(MS)】「受託高分解能試料分析実務から見たイオン源特性ー約 600 の化合物で評価した MS イオン源適応範囲と付加イオン選択性ー」についてー難易度ー

質量分析(MS) ー難易度ー



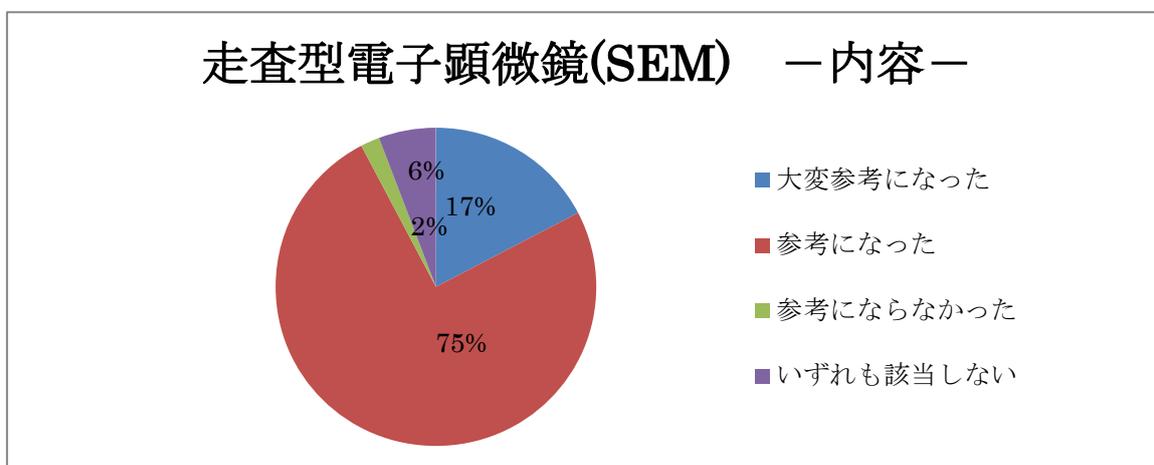
11. 【質量分析(MS)】「受託高分解能試料分析実務から見たイオン源特性ー約 600 の化合物で評価した MS イオン源適応範囲と付加イオン選択性ー」についてー感想・ご意見ご自由にお書きくださいー

- 多くのデータから、経験則を裏付けていけるのは、このような職で日ごろから装置・測定依頼者に向き合っているからだと感じた。
- 質量分析初心者にも分かりやすく、イオン化の特性を知ることが出来た。
- 質量分析は、物質をイオン化して電荷を与えることが最も重要であることが理解できた。
- これだけ多くの化合物について評価するのは大変だったと思います。早稲田大学杉村様はじめ関係者の皆様に敬意を表します。
- タイプが異なる装置を複数台運用している環境がうらやましいと思いました。私の所

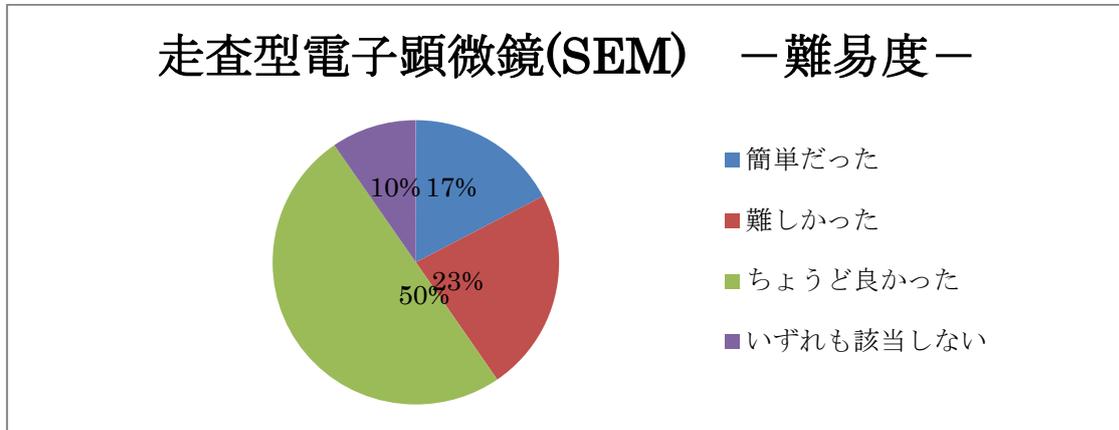
属する部署では MALDI-TOF が主力機器で、学生にイオン化とサンプルの相性によりピークの出易さが異なることを身をもって学んでもらう環境がありません。

- 実際のサンプルで統計的に「見える化」されていることに非常に興味をもった。共同利用機器を管理しているからこそできる試みだと思う。
- 文献データを実際に裏付ける実験を行ったという部分が興味深かった。
- イオン源の選択に対して極性の具体的な指標を以ってデータ解析されており、本学でも確かめてみたいと思った。
- 分野は違うが、取り組み方法について大変参考になった。
- 受託分析のみでこのように示唆のあるまとめをされていて素晴らしいと思いました。この膨大なデータをどのようにまとめ、管理されておられるのかにも興味が湧きました。また、受託分析だけでこのようなまとめができるなら、範囲を広げて情報を集めれば、もっと面白くなりそうな気がしました。
- ESI 付加イオン, DART の付加イオンについてまた話す機会をいただければと思います。"
- 私もMSを使っていますが、種類や使い方が違うので参考になりました。測定した化合物の量も多く、将来的に測定法や処理方法などのデータベースのようなものを作ることができたら便利になるなと感じました。
- よくぞ調べてくださいました。と思いました。日頃、気になりつつ日々の測定でつい後回しにしていたことに目を向けているのが素晴らしいと思いました。わかりやすく良かったです。ありがとうございました。
- とても参考になりました。多くのサンプルをこなしてこられただけのことはあります。いただいた論文をじっくり読ませていただきます。
- 質量分析初心者にも分かりやすく、イオン化の特性を知ることが出来た。

1 2 . 【走査型電子顕微鏡(SEM)】「走査電子顕微鏡の基礎の基礎 簡単な原理と使い方のポイント」について-内容-



1 3. 【走査型電子顕微鏡(SEM)】「走査電子顕微鏡の基礎の基礎 簡単な原理と使い方のポイント」について－難易度－

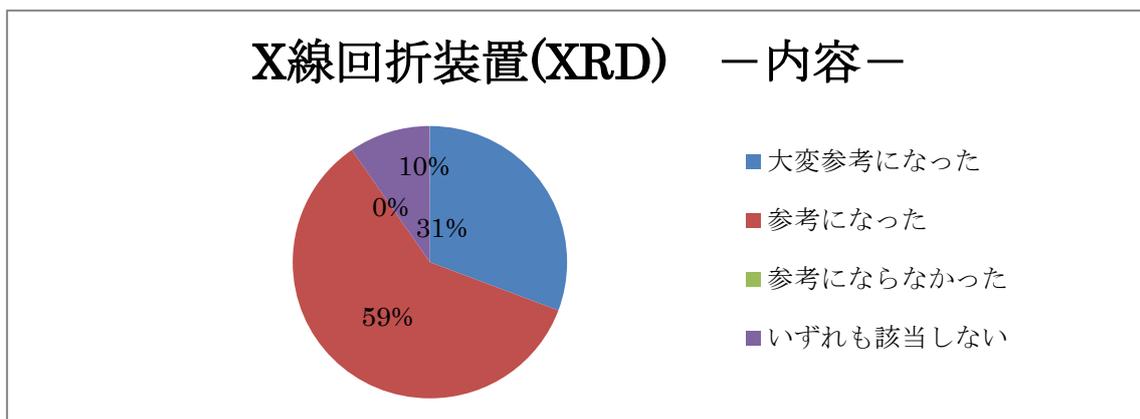


1 4. 【走査型電子顕微鏡(SEM)】「走査電子顕微鏡の基礎の基礎 簡単な原理と使い方のポイント」について－感想・ご意見ご自由にお書きください－

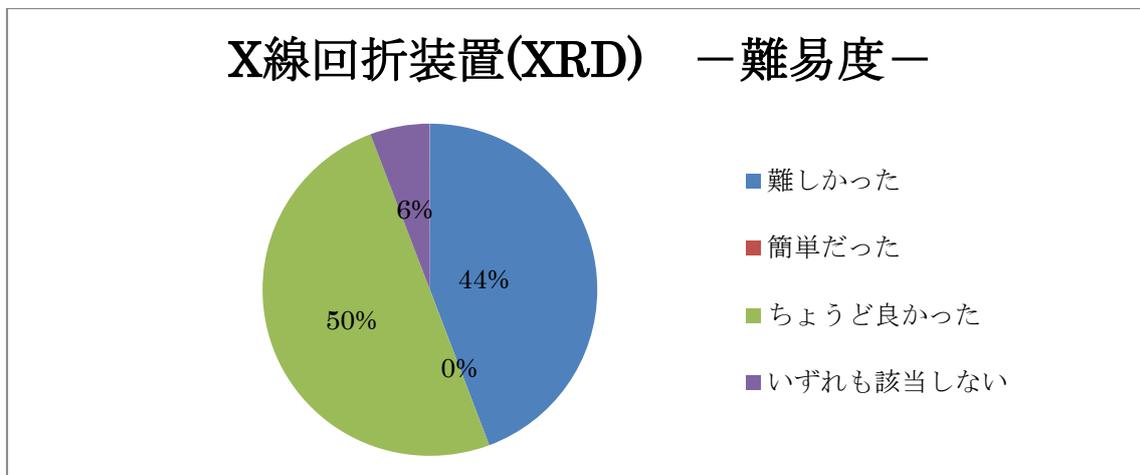
- 普段、デフォルトのままでは観察が行いがちな条件について、良いアドバイスを頂けたと思っています。
- 時間がなくサンプル調製の話しかなかったのが、残念でした
- 難易度の設定がむづかしいと思います。基礎的なこと(しかも操作上ではなく座学なので特に)は分かっているけど、実際に個々の試料に最適な像を得るのがむづかしい。難易度が高く狭い範囲の話になるとまた、対象者が限られてきてしまうと思うので、題材の設定が難しいと感じました。
- 最近主流の機構が理解できた。
- 遅れて参加したため拝聴できませんでしたが、資料を拝見した限りでは基礎から丁寧に説明されたと感じました。"
- 装置に関しての知識を再認識することができた。
- 普段から取り扱っている装置なので、分かりやすかった。その中でも知らない点があることを発見でき、大変勉強になった。
- 企業の方なので、時折宣伝が入るのは仕方がないと思う反面、新しい製品ではこんなことができるのか、という発見もあり、大変興味深かったです。
- 加速電圧の重要性をわかりやすく提示してくれたと思う。
- SEMの基本的なことを再確認できた。
- SEMは使っていませんが、分析装置で固定されている設定があると動かさずに使うことが多いので、装置の原理や操作などしっかり理解することが重要だと改めて感じました。

- まだまだ、慣れていない機器なので、なるほど、とは思いつつも、理解するのに苦労しました。が、きちんと説明いただきよかったです。ありがとうございました。

15. 【X線回折装置(XRD)】「粉末 X線回折側定時の留意点と二次元検出器の活用」について—内容—



16. 【X線回折装置(XRD)】「粉末 X線回折側定時の留意点と二次元検出器の活用」について—難易度—



17. 【X線回折装置(XRD)】「粉末 X線回折側定時の留意点と二次元検出器の活用」について—感想・ご意見ご自由にお書きください—

- XRD については、学生の時に触れて以来で、昨年急に担当をお願いされて、学生当時の記憶を戻すのに苦労をしていましたが、今回の発表を聞いて粉末サンプル設置等の大変参考になりました。
- 粉末 x 線検出器の種類について分かりやすく知ることが出来た。
- X線回折装置とブラッグの法則について、理解できたとともに測定時の留意点もわかっ

た。今後、使用する機会があれば、本内容を参考にしようと思った。

- 最近困っていたことがちょうど解説されていたので非常にためになった。一方で、二次元検出器のところは少し難しいと感じました。
- 二次元検出器について説明を聞くのが初めてだったので勉強になりました。
- 2次元検出器の知識が足りなかったので、とても参考になった。
- 二次検出器は持ってないが、知識として情報を得ることができた。
- 分析前処理のコツなどを分かりやすく解説していただき、大変勉強になった。
- 個人的になじみのない分析法だったので、正直なところ、よくわかりませんでした。もっと勉強したいと思います。
- 二次元検出器はプロフェッショナル仕様という印象を持っていたが、案外使いそうな気がしてきた。
- 初めて勉強させていただきましたが、わかりやすく説明いただき素人ながら納得していました。ありがとうございました。
- よく言われることではありますが、きちんとデータを示していただきよく理解できました。
- 粉末 x 線検出器の種類について分かりやすく知ることが出来た。

18. パネルディスカッション「ゴムを分析する」について—感想・ご意見ご自由にお書きください—

- 電子顕微鏡を担当している立場から考えると、ゴムの分析といわれると微小な領域しか観察・分析ができないので、依頼者が欲しい回答までのヒントが得られているかどうかかわからないところある。異なる系統の装置を担当していれば（装置の特性を知っていれば）、いろいろな視点から依頼者へ助言ができると感じました。
- 粉末 x 線でゴムの結晶化度を評価していたのは非常に興味深かった。
- サンプル依存による装置の向き、不向きがあるが、もう少しテーマを絞ってもよかったのかもしれないと思いました。
- 様々な分析を、縦割りではなく、総合的に考えるという試みが良かったと思います。ゴムを SEM でいろいろな手法で観察した像があればよかったかなと思います（メーカーさんでは難しいのかもしれませんが）。加速電圧その他条件を変えた像、二次電子像と反射電子像、試料の作製法、コーティングの有無など、講演での話の具体的な実例を見たかったと思いました。
- 各分析器で異なる視点で分析していたのが大変興味深かったです。
- ゴムの分析という抽象的で難しい依頼に対して、パネラーの方々それぞれ異なったアプローチの仕方が大変参考になりました。
- それぞれの機器において、どのような分析方法があるのかが分かり良かった。

- 各分析機器の得意とするところがわかり、大変面白いと思いました。
- ゴムの何を分析するかについて、装置ごとに要望が示されているほうが具体性があった活発なディスカッションが出来たのではないかと思います。
- パネルディスカッションではありましたが、会場からの声をさらに拾うとより、一体感があったかと思いました。また、事前に、参加者に、データの紹介について声をかけるのもよいかと思いました。
- 面白い企画だったと思います。
- 装置によって視点の違う情報が多く得られるのだと関心しました。
- 同じ分析対象でも装置によってアプローチが大きく異なることが分かって、今後仕事をしていく上で考えさせられる良い企画だったと思います。
- 何も結果が得られないと思われた XRD 分析において、引っ張ることによって配向性が生じてピークを確認できたという発表は興味深く聞かせていただきました。この現象に関して発展的に他の分析機器で調べてみるのも面白いかと思いました。(私の思いつくところでは FT-IR や AFM など)
- 一つのサンプルに対し複数の分析装置によるアプローチを同時に考えるというコンセプトは非常に素晴らしかったと思いますが、普段扱う機会が少ないと思われるゴムという題材についてのディスカッションは難しかったのではないかと存じます。
- 無理難題というのは、よくあることなので、とても面白かった。ひとつのサンプルに対して、多面的に分析・解析を行うヒントを得た。自分でもやってみたいと思えた。
- 1つの課題に関して、様々な角度から、どのような分析ができるのかを知ることができ、大変興味深かった。
- 難しかったですが、それぞれの分析を組み合わせると
- 分析すると一言で言っても、担当する機器が違くと捉え方が違うことを再認識することができた。
- 今回自分の専門でない装置ではどのようなことができるか実例を持って概要を知れたことで、共通機器を扱う部署に縁のある身としては自分の装置以外の相談が来た際にどの装置に回していいのか判断するためのきっかけとなる貴重な機会であったように思う。
- "EA、MS、NMR は破壊分析、SEM、XRD は非破壊分析に分類できると考える。
- 破壊分析は、組成や結合などの例えるなら内面を測定する方法であり、非破壊分析は、バルクを観察・測定する、例えるなら外面を測定する方法である。
- この異なるアプローチの装置で同一物質を測定するということを考えたことがなかったのも、非常に新鮮であった。"
- それぞれの装置から得られる情報が違うことを理解できた。
- 各分析機器の立場からの意見は、とても興味深く参考になりました
- 大変興味深い内容で進行も良かったと思います。

- 架橋構造や添加剤・充填剤まで含めた分析の話を期待していたので、担当装置での測定で話しが終わったのは残念だった。
- 「ゴム」というテーマが、今回の 5 つの機器全てで分析できる（的確な情報が得られる）ものではなかったが、「分析できない」ということがわかったという点では得るものもあったと思う。もうひとつ無機物をテーマにし、XRD、SEM などの分析について聞くことができればよかった。
- 1つの対象を様々な観点で分析・解析することは、正直一人ではできないので、大変参考になった。このような企画があると見識が広がるので、今後も期待したい。
- ゴムというお題を考えた方はちょっと意地悪だなあと思いながら、みなさんが冷や汗をかきながら苦勞して分析されているのが大変興味深かったです。最後は進行があまりにゴムにこだわりすぎてしまったので、会場から意見が出始めたらフリーディスカッションで聞きたいことを聞けるようにするのも面白いと思います。
- "面白い試みでした。微妙に嫌なサンプルを設定してきたところが面白かったです。
- 想定をもう少し細かく設定していれば(どんな研究室, 何年生, どこで使うデータか, 先生からなんと言われてきたか), さらに具体的に盛り上がった議論になったと思う。"
- ゴムが色々、測定者によって違ったので、指定してもよかったのかなと思いました。
- 題材が面白くよかったとおもいます。
- 少しわかりにくかったです。同じゴムを各装置で分析するとどのような結果となるのか、ポスターなどで並列にならべてじっくり比較してみることができれば良かったかもしれません。
- "MSでのアプローチは思いつかないものだったのでとても勉強になりました。
- 分野の特性によってアプローチの仕方や導き出す結果が違って、それぞれの分野の特徴などが出て興味深かったです。ただ、5つの分野が独立しているような印象が強かったです。"
- 隣の装置は、普段、なかなか勉強できないところだと思います。こういった企画もあると、少し勉強してみようとなるのではないかなと思いました。司会がよくまとめてくださっていたと思います。ありがとうございました。
- 内容が漠然としていて、テーマとする 5 大機器をどのように連携させるか不透明であった。すべてを連携させるのは難しいが、この点を定性、定量するにはこの組み合わせは不可欠など、もう少し具体的かつ実践的な議論がないと本題に結びつかない気がした。
- 企画としては面白かった
- 粉末 x 線でゴムの結晶化度を評価していたのは非常に興味深かった。
- 材料が漠然としすぎだった。

19. ポスターセッション「機器分析に関する研修グループ紹介」についてー感想・ご意見ご自由にお書きくださいー

- 様々な取り組みについて理解できる機会でした。
- 研修グループへの加入など、大学内にいるだけでは交流できないので、このような交流の場を設けていただくことがありがたいです。
- 交流して自由に意見交換できる時間となり、良かったです。
- 交流の幅が広がり、有意義でした。
- ポスターセッションではポスターに関しての議論は出来ませんでしたが、予め掲載されていたことで内容は事前に把握でき、別途質問も出来たので良かったです。
- これまでの活動状況が分かり、良かったと思う。
- 興味のある装置・設備を学べる機会があることは有意義だと思った。
- 色々な研修グループがあり研鑽されていることが分かった。
- 各グループについて口頭で数分の説明があると、活動がよりわかりやすいと思いました。
- 各研修グループの活動内容を知ることができて良かった。これを機に参加したいと思います。
- それぞれの機器で全国の大学が密接につながっていることが分かりました、
- ちょっといろいろありすぎて、整理して頂けると助かるかなと。
- 自分が担当していない装置の研修グループについて知る機会は少なく、このような場を設けていただいたことで大変参考になりました。
- 自身の所属するグループのみならず、他のグループがどのような活動を行っているかということがわかり、交流ができた良い機会であった。
- 自分が担当していない機器にも、興味を持つことができた。
- 装置ごとに同様の研修グループがあることを知り、活動内容を知れたことでよい刺激となった。
- どの研修グループも全国的に活動していることが分かりました。担当機器のグループ紹介では、いつ・どのような研修が行われているかの情報が明確だったので、次回の研修参加の参考になりました。
- 発足年度の違いはあれど、様々な機器で共同グループが作られていて、全国の技術職員のネットワークを感じることができた。
- 同じ分野の人と交流するのに良い機会となった。また勉強したいと考えている他分野にも入っていきやすい環境なのかなと思った。
- 孤立しがちな大学職員にとって、このような研修グループの存在なしに技術向上はないとすら考えているので、ぜひこのようなグループの存在をたくさん教えていただき

たいです。

- アテンダが誰だかよくわからなかった。なにかトピックスの紹介があっても面白かったか。
- 担当者から直に話を聞くことが出来て有意義だった
- グループ間交流というよりはグループ内交流に留まった感じがします。
- なかなか交流できないところですので、まずは知っていただくという機会は良かったと思います。
- 全国に離れていると集まるのが難しい。

20. 今回の大学連携研究設備ネットワーク事業企画についてー感想・ご意見ご自由にお書きくださいー

- 他大学の方との技術交流・技術伝承の機会だと思いますのでこれからも続けてほしいと思っています。
- 機器分析技術研究会では聞くことのできないテーマを設定して色々な機器で分析する試みは非常に良かったと思う。
- スキルアップに関する講習を是非続けていただければ幸いです。
- 今回もありがとうございました。具体的な知識の向上ももちろんですが、参加することでモチベーションがあがり、またがんばろう、という気持ちになれます。活躍されているプロフェッショナルな方を拝見すると(装置に関してのみではなく、発表や話術、そつない司会進行など)、とても素敵で、少しでも近づきたいという向上心(日々の雑務で失われていく)が出てきます。
- 今回の研修参加させて頂き、ありがとうございました。また事前準備、片付け等御疲れ様でした。今回多くの他大学、高専の方々との繋がりを持つことができ、また当方が扱う機器の新たなノウハウを習得できたりと短い時間の中で濃密で有意義な時間を過ごさせて頂きました。また次年度もあるようでしたら可能な限り参加させて頂きたいと考えております。
- 使ったことが無い機器についての情報が得られて有意義だった。
- 担当していない機器についてのセミナーは大変参考になるので、今後も継続して行っていただくと良いと感じました。
- 昨今の運営経費交付金の予算削減で、学ぶ機会や仲間を作る機会が少なく苦慮している。本事業のお陰で、技術者としてのモチベーションの向上と連携できる可能性のある技術者との繋がりができることに、大いに感謝している。
- 為になった。
- 全国の技術職員の方とお会いする機会がなかなかないので、非常に有意義でした。
- 特定の装置に限定したセミナーも大事ですが、今回のように多様な技術を持った人た

ちが集まって話せる場は、視野を広げる意味で非常に重要だと思います。今後も続けてもらいたいです。

- 1種類の装置のみ扱っていると、不向きなサンプルが出てきたときに、利用者に違う装置をお勧めできない悩みがあり、今回、それぞれの測定法の同じサンプルに対するアプローチの仕方を伺うことができたので大変勉強になりました。
- ゴムをテーマにした分析のように、装置横断型のディスカッションは大変良かったです。
- とても面白い研修会でした。合同で様々な機器の発表を聞く機会はあまりないので、とても勉強になりました。せっかく隣の機器のことを知るきっかけづくりだったので、できれば、各機器の導入で機器の原理説明か、結果の見方の説明があると理解しやすかったのではないかと思います。
- 自身の分野だけではなく、普段は扱わないような装置、分析分野に関しても情報を得ることが可能であったため、非常に勉強になった。
- 昨年とまた違う形のセミナーで勉強になりました。学生さんへのアドバイスに使えるそうです。
- 名前は伺ったことはあっても、実際にお会いすることが初めての方と交流を持つことができるととても良かった。自分が担当していない機器の概略を知ることで、分析依頼をされた時にこの分析装置を用いた方が良いのではないかと提案できるヒントを得ることができた。
- この度も貴重な機会をいただきありがとうございました。
- 自分が携わっている装置について、全国の技術職員と情報交換・意見交換ができる機会のため、大変とは思いますが、今後も続けて頂けると非常に嬉しいです。
- 分析機器の相互活用についてあらためて考えさせられ、勉強になる研修でした。大学間の連携にも、とても役立つ企画だと思います。
- "狙いは面白いと感じた。「ゴムを分析する」をパネルディスカッションのテーマではなく、講演全体のテーマとするとより興味深く且つ効果的となるのではないかと。
- EA、NMR、MS と来て IR が無いのには「えっ!？」との思いを持った。"
- 研修会についてはないが、懇親会会場が狭い点が気になった。時間、スペースにもう少し余裕を持った計画をしていただければ、ゆっくり話すことができたと思う。
- 今回は幅広い分野の機器分析の話が聞けたのが非常に良かった。普段はどうしても同じような分野の講演をきいてしまいがちなので、このような機会があると、大変勉強になると思った。
- きてよかった、と思えるとても面白い企画でした！勉強させていただきました。
- 「こちら側の人たち」とたくさん知り合える事ができました。無理難題や要件をわかっていない利用者相手にストラグルしている皆様と会えて楽しかったです。
- 技術職員の技術向上と交流のため、今後も継続してほしい

- とても有意義でした。
- 旅費の援助をして下さるのがとても良いと思います
- 携わったことのない分野の話は難しかったですが、話を聞く機会もないので貴重な経験でした。分野の違う装置等を使うことになった際など、このような場所で知り合った方や研修グループなどの情報は助かります。
- いろいろと企画することは大変だと思います。旅費を工面いただけることも、敷居がさがってありがたいことだと思います。今後、ますます発展していくといいなと思います。
- いつも大変お世話になっています。是非継続して企画していただければと思います。
- 機器分析技術研究会では聞くことのできないテーマを設定して色々な機器で分析する試みは非常に良かったと思う。
- 機器分析技術研究会では聞くことのできないテーマを設定して色々な機器で分析する試みは非常に良かったと思う。
- ウェブサイト掲示板を利用して活性化したい。

21. 今後の5大機器分析・その他の機器分析に関する研修会についてコメント等ありましたらご記入ください。

- 一つの装置に専念することも大事ではあるけど、幅広い知識と技術を持っていることでいろいろな方面へ展開ができると感じました。
- 専門外の装置の知識を得ることは大切なことだと思っています。特に、依頼分析があった際など、どの装置で測定するのが適切なのかは、大まかにでも専門以外の複数の装置の特徴を聞いて良かったです。引き続き、このような機会を作っていただければ幸いです。
- 今回のような総合的な会ももちろん良いのですが、装置に特化したもの(電子顕微鏡)もできるとうれしいです。
- 今後も続けていただける幸いです。よろしくお願いします。
- 今回のパネルディスカッション等ではそれぞれの機器によるアプローチの議論が主でしたが、複数の機器使用による結果からの見える(わかる)こと(例えばSEMとXRDを活用して未知試料の同定や定量分析)の事例を研究論文や研究報告から紹介もあれば良いかと考えました。また珍しい依頼分析事例の紹介等(今回のゴムの分析もそうですが)実際に対応した困難であった事例の紹介も面白いかと考えます。
- このような機会は大変ありがたいので、是非次回も参加したい。
- 機器分析の専門家の方々に、そのテクニックやノウハウを解るまで、質疑応答していただいた。機会を与えていただけるならば、今後もぜひ参加したいと思った。
- 今後ともよろしく願いいたします。

- その他の機器分析装置についての講演も聞いてみたい。
- これまでに何度か研修会に参加させて頂きましたが、参加する度に新たな気づきがあって非常に有意義な会だと思います。ぜひ今後も続けて頂きたいです。
- 担当装置に不向きなサンプルに対して、装置内でのネットワークで情報収集し、試行錯誤して信頼できるデータを得ることも大切ですが、より向いている装置を紹介できる知識も必要と感じました。
- たくさんのセミナー情報ありがとうございます。今後も期待しております。
- 会の中で「定性」と「定量」の質問がありましたが、どうしても「定性」の話が多いので、「定量」についての研修会も参加したいです。理工系の方が多いので、どうしても定性に偏るのかもしれませんが・・・
- 今後も続けて欲しいです。
- 自分が担当している機器の知識を深めたいと同時に、今回のように普段使用していない機器がどのようなことができるかを知る機会は大事だと思いました。
- 今後とも装置の知識を得る側面と共に、技術職員の出会いの場として、学外に出てくるきっかけになることを期待しています
- 今回のような「隣に関心・興味を抱いて貰う」ものから、入門レベル/ステップアップレベル・・・など、目的・対象者を明確にして長く続けて行かれることを期待します。
- またおもしろい企画が立ち上がるのを楽しみにしています。(受身ばかりで申し訳ないですが…)
- 今後はその他の機器についても同様の講演が聴けると嬉しいです。
- 5大機器はたとえ直接担当していなくても知っておいた方がよい機器類だと思うので、今後もこのような研修会を企画していただけるととてもうれしいです。
- 講演のご依頼ありがとうございました。またよろしくおねがいします。
- 自分が管理している機器の研修会があれば、是非参加したい。
- 普段、自分が使っていない装置についてわかって楽しかったです。
- とても有意義でした。
- 使用したことのない装置に関しては、原理もデータの見方もさっぱりわからないため、講演を聞いてもやはりよくわかりませんでした。
- 来年も続けて欲しいです。
- 初めての企画で大変だったかと思います。小職も複数の機器を最大限活用した分析が多くなってきています。今後も機器の融合解析に関する研修会を是非企画してください。
- 前回のようにグループディスカッションもして欲しい。